

組織部速報

2020年10月15日
No. 1

九州豪雨災害職場激励

10月13日から14日にかけて、JR総連と中央本部は7月に発生した豪雨災害によって、代行トラックの誘導や門司機関区への助勤を行ない奮闘している組合員への激励と、緊急支援カンパを届けてきました。

13日は、門司機関区鹿児島派出と鹿児島営業所、日本フレートライナー鹿児島営業所を訪問し、檜物資と全国の組合員から集められたカンパを届けました。不通となっている肥薩おれんじ鉄道が11月1日に再開することが発表され、この間の苦悩を乗り越えようとしています。激励を受けた組合員からは「温かい激励に感謝します。いつ復旧するか分からない状況が続き毎日が不安でしたが、先日運転再開が発表されて正直ほっとしています。」との話が出されました。14日は、門司機関区を訪れ、助勤を行なっている組合員からは「いつ帰れるか分からない中で仕事をしていた。全国からの激励に感謝します。」との言葉が述べられました。



門司機関区鹿児島派出



鹿児島営業所



門司機関区



FL鹿児島営業所

全国の組合員からの想いを届けました！！